

「第4期宍粟市地域福祉計画」策定のための 福祉に関する市民アンケート調査

【ご協力のお願い】

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では現在、『第4期宍粟市地域福祉計画』の策定を進めております。この計画は、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせることができるよう、市民・関係団体・行政が連携し、地域住民が互いに助け合い、支え合う地域共生社会をめざして、それを実現するための仕組みづくりとして策定しています。

また、この市民アンケート調査は、宍粟市にお住まいの方 2,000人を無作為に抽出し皆様の福祉に対する意識や、地域における活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聴きし、より本市の現状に合致した計画を策定するための大変な基礎資料として実施するものです。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年1月

宍粟市長 福元晶三

お手数ですが、2月9日（金）までに、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご投函ください。

また、インターネットでの回答期限は2月9日（金）23時59分です。

この調査票について、ご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

宍粟市 健康福祉部 社会福祉課 生活福祉係

電話：0790-63-3067

ファックス：0790-63-3140

【調査票の回答方法について】

回答方法は、次のいずれか一方を選んでください。調査票(紙)とインターネットの両方で回答しないでください。

1 調査票（紙を郵送）で回答される場合

- ①この調査票にご回答のうえ、同封の返信用封筒に入れて提出してください。
- ②お名前や住所は書かずに、**2月9日（金）**までにポストに投函してください。

2 インターネットで回答される場合

<方法1>

右のQRコードを読み込む ⇒



<方法2>

- ①本調査専用サイトへアクセス

URL : https://*****

- ②画面の案内に沿って回答し、最後に「送信する」ボタンを押してください。

※回答期限は**2月9日（金）23時59分**までとなります。

【ご記入にあたってのお願い】

■お名前をご記入いただく必要はありません。

■あて名のご本人がご回答ください。

ご本人による回答が難しい場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聴きの上、またはご意向に沿ったかたちで代理としてご記入をお願いいたします。

■調査票で回答する場合は、あてはまる回答番号に○をつけてください。

また、「その他」を選んだ場合は、可能な範囲で具体的な内容をご記入ください。

1. あなたご自身について

問1 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

1. 男性

2. 女性

3. 答えたくない

問2 あなたは何歳ですか。(令和5年12月1日現在の年齢)

[] 歳

問3 あなたの主な職業は何ですか。(1つに○)

1. 会社員、公務員

5. 学生

2. 自営業、農林業

6. 家事専業

3. パート・アルバイト、フリーター

7. 無職(年金生活者を含む)

4. 団体職員、施設職員

8. その他()

問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(1つに○)

1. ひとり世帯

4. 3世代の世帯(親と子と孫)

2. 夫婦のみの世帯

5. その他()

3. 2世代の世帯(親と子)

問5 あなたのお住まいはどちらですか。(1つに○)

※中学校区が不明の場合は自治会名をご記入ください。

1. 山崎西中学校区

5. 一宮北中学校区

2. 山崎南中学校区

6. 波賀中学校区

3. 山崎東中学校区

7. 千種中学校区

4. 一宮南中学校区

※自治会名()

問6 あなたは宍粟市に何年住んでいますか。(1つに○)

1. 5年未満

4. 20年~49年

2. 5年~9年

5. 50年以上

3. 10年~19年

2. 地域との関わりについて

問7 あなたは普段、近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。(1つに○)

1. 家族ぐるみでとても親しく付き合っている

2. ある程度親しく付き合っている

3. 会えばあいさつする程度の付き合いである

4. ほとんど(もしくはまったく)付き合いはない

】
→ 問8へ
→ 問9へ

問8 問7で「1, 2, 3」を選ばれた方へ

近所の人と付き合いされる理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 近所の人と親しく相談したり、助け合ったりするのは当然だから
- 2. 災害時、緊急時などでお互いに助け合うためには、日常の付き合いは大切だから
- 3. 地域のコミュニティづくりに必要だから
- 4. 地域の情報を知ることができるから
- 5. ひきこもりや孤立化、虐待防止などに役立つから
- 6. 地域の防犯対策のため
- 7. その他 ()

問9 問7で「4」を選ばれた方へ

近所の人と付き合いをされない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 普段顔を合わせる機会がないから
- 2. 面倒だから
- 3. 人と付き合うのが苦手だから
- 4. ご近所トラブルなどに巻き込まれたくないから
- 5. 他人に干渉されたくないから
- 6. その他 ()

問10 あなたは近所の人から頼まれた場合、どのようなことができると思いますか。

(○はいくつでも)

- 1. 安否確認の声かけや見守り
- 2. 訪問などによる話し相手
- 3. 短時間の子どもの預かり
- 4. 外出（通院や買い物など）の送迎
- 5. 庭の手入れや掃除の手伝い
- 6. 郵便物・宅配物などの一時預かり
- 7. 冠婚葬祭の手伝い
- 8. 災害など緊急時の手助け

問11 新型コロナウイルス感染症拡大が始まった令和2年（2020年）3月頃より前と比べて、現在の日常生活にどのような変化がありますか。（各項目それぞれ1つ○）

項目	良くなつた	良くなつた	変わらない	悪くなつた	悪くなつた
① 生活全体	1	2	3	4	5
② 家族との関係	1	2	3	4	5
③ 家族以外の親しい人との関係	1	2	3	4	5
④ 地域・社会とのつながり	1	2	3	4	5
⑤ 学習環境・職場環境（学び方・働き方を含む）	1	2	3	4	5
⑥ 心身の健康状態	1	2	3	4	5

問12 あなたは「自分は孤立している。孤独である。」と感じることがありますか。(1つに○)

1. 感じていない	問14へ	3. 時々ある	問13へ
2. ほとんどない		4. しばしばある・常にある	

問13 問12で「3, 4」を選ばれた方へ

あなたが孤立・孤独を感じる原因は何だと思いますか。(3つまで○)

1. 友人や親しい人と会う機会が減少したため	5. ひとり暮らしのため
2. 家族との関係が良好でないため	6. 居場所がないため
3. 学校や職場に行く機会が減少したため	7. その他()
4. 不安や悩みを相談できる人がいないため	8. わからない

3. 地域活動やボランティア活動について

問14 あなたは、どのような団体に所属していますか。(○はいくつでも)

1. 老人クラブ	5. 趣味や娯楽のグループ	9. 所属していない
2. 子ども会	6. スポーツクラブ・サークル	10. その他()
3. PTA	7. ボランティアグループ	
4. 民生委員・児童委員	8. 芸術・学習サークル	

問15 これらの活動に参加する理由はどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 新たな友人や仲間ができる	5. 自己啓発につながる	9. 慣習
2. 生きがいを得ることができる	6. 社会のために役立つ	10. 特にない
3. 健康や体力づくりになる	7. 社会的に評価される	11. その他()
4. 活動が楽しい	8. 感謝される	

問16 住民が中心となって行う地域活動として、必要と思う活動及び実際に参加している活動はどれですか。(○はいくつでも)

	必要と思う活動	参加している活動
1. 地域での趣味やスポーツ活動	1	2
2. 地域の清掃活動や草刈り	1	2
3. 世代間交流の場づくり	1	2
4. 子どもの見守りや保育	1	2
5. 高齢者の見守り、生活の手伝い	1	2
6. 障がいのある人の見守り、生活の手伝い	1	2
7. 外出時の移動の支援	1	2
8. 災害時の助け合い	1	2
9. 特にない ➡ 問17へ	1	2

➡ 問19へ

問17 問16で「9」を選ばれた方へ

参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|--------|--------------------|
| 1. 忙しくて時間がない | → 問18へ | 5. どこで活動しているかわからない |
| 2. 活動に興味がない | | 6. 健康や体力に自信がない |
| 3. 人間関係がわづらわしい | | 7. その他() |
| 4. 一緒に参加する人がいない | | → 問19へ |

問18 問17で「1」を選ばれた方へ

時間がない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----------|-------|-------|-------------|
| 1. 仕事 | 2. 家事 | 3. 育児 | 4. 家族の介護・介助 |
| 5. その他() | | | |

4. 地域における生活上の課題について

問19 あなたご自身が、不安に思っていることや悩んでいることはありますか。

(最も当てはまるものから順に3つまで選択して番号を記入)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 自分や家族の健康 | 9. 子どもの不登校 |
| 2. 老後の生活や介護 | 10. 住まい |
| 3. 生活費など経済的問題 | 11. 通院・買い物などの移動手段 |
| 4. 仕事 | 12. 本人もしくは家族のひきこもり |
| 5. 育児・子育て | 13. 医療 |
| 6. 家族との関係 | 14. 地震や台風などの災害 |
| 7. 職場の人との関係 | 15. 特にない |
| 8. 隣近所の人との関係 | 16. その他() |

最も当てはまる		2番目		3番目	
---------	--	-----	--	-----	--

問20 あなたは、不安や悩みをだれ(どこ)に相談していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 家族、親戚、きょうだい | 9. 市役所などの官公庁 |
| 2. 友人 | 10. 地域包括支援センター |
| 3. 隣近所の人 | 11. 基幹相談支援センター |
| 4. 自治会役員 | 12. ケアマネジャー、相談支援専門員など |
| 5. 民生委員・児童委員 | 13. 社会福祉協議会 |
| 6. かかりつけの医師 | 14. SNSなどインターネットを通じた相談窓口 |
| 7. 職場の人 | 15. 相談していない |
| 8. 学校の先生・保育士・幼稚園教諭 | 16. その他() |

問21 あなたが住んでいる地域の中で、どのような課題や問題があると思いますか。
(○はいくつでも)

1. 子育てに関すること
2. 共働き家庭の子どもの生活に関すること
3. ひとり親の子育てに関すること
4. 高齢者の社会参加や生きがいづくりに関すること
5. 高齢者世帯への生活支援に関すること
6. 障がいのある人の社会参加や生きがいづくりに関すること
7. 障がいのある人への生活支援に関すること
8. 身寄りのない人の生活に関すること
9. 子どもや高齢者、障がいのある人などへの虐待対策に関すること
10. 不登校に関すること
11. 青少年の健全育成に関すること
12. 健康づくりについての意識や知識に関すること
13. ひきこもりに関すること
14. 自殺に関すること
15. 防犯など地域の安全に関すること
16. 特にない
17. その他 ()

問22 あなたが住んでいる地域の中で安心して暮らしていくために、地域にある組織や団体に
対してどのような活動を期待していますか。(3つまで○)

1. 緊急事態が起きたときの対応
2. 地域内における決まりごと（ルール）の徹底
3. 交通安全や防災・防犯などの活動
4. 地域の道路や公園などの清掃活動
5. リサイクルや自然保護の活動
6. 市民間のトラブルの仲介・解決
7. 子どもや高齢者、障がいのある人に対する手助け
8. 祭りや運動会などの市民同士の交流イベントの実施
9. 文化・芸術・スポーツなどのサークル的な活動
10. 市役所や社会福祉協議会などとの連絡調整
11. 特にない
12. その他 ()

問23 あなたが現在住んでいる地域の暮らしやすさはいかがですか。

(①～⑩のすべての項目について、1～6の番号のうち1つに○)

項目	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない
① 近隣の生活マナー	1	2	3	4	5	6
② 地域の防災体制	1	2	3	4	5	6
③ 福祉・保健サービスや相談体制	1	2	3	4	5	6
④ 病院など医療関係施設	1	2	3	4	5	6
⑤ 買い物などの便利さ	1	2	3	4	5	6
⑥ 公的な手続きの便利さ	1	2	3	4	5	6
⑦ 道路や交通機関などの使いやすさ	1	2	3	4	5	6
⑧ 公園や緑地などの自然環境	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域の雰囲気やイメージ	1	2	3	4	5	6

5. 災害時に関するこことについて

問24 あなたが大災害（地震や台風、土砂災害など）に備えて日頃から地域で必要だと思っていることのうち、できていること、できていないことでお答えください。（○はいくつでも）

必要だと思う項目のうち⇒	できている	できていない
1. 顔の見える関係づくりのために、日頃から地域でふれあえる機会を多くつくる	1	2
2. 大災害時を想定した避難訓練などを定期的に行う	1	2
3. 地域や自治会で自力での避難が難しい人の支援方法を検討する	1	2
4. 防災学習や地域のハザードマップづくりなど自主防災組織の活動を活発化する	1	2
5. 災害時に備えて地域や自治会で個人情報のあり方を考える	1	2
6. 必要物資を備蓄して災害に備える	1	2
7. その他（ ）	1	2

問25 あなたは、現在住んでいる地域で大災害（地震や台風、土砂災害など）が起こるとしたら、どのようなことが不安ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 避難場所がわからないこと | 7. 避難場所の生活が長引くこと |
| 2. 避難場所まで遠いこと | 8. 電話などの通信手段が使えなくなること |
| 3. 素早く避難できないこと | 9. 災害の情報を正確に収集できないこと |
| 4. 近所に避難できないと思う人がいること | 10. 特にない |
| 5. 住んでいる場所が孤立すること | 11. その他（ ） |
| 6. 食料や水を確保できないこと | |

6. 福祉サービスなどについて

問26 あなたは、福祉サービスを利用していますか。（したことがあるを含む）（1つに○）

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 利用している（したことがある） | ➡ 問27、28へ |
| 2. 利用していない（したことがない） | ➡ 問29へ |

問27 問26で「1」を選ばれた方へ

利用した福祉サービスの種類は何ですか。（○はいくつでも）

- | |
|--|
| 1. 子育て支援サービス
(子育て支援センターの利用、こども園・保育所への入所、一時保育、学童保育の利用など) |
| 2. 高齢者福祉サービス
(外出支援サービス、緊急通報システム、配食サービス、介護用品の支給など) |
| 3. 介護サービス
(訪問介護（ヘルパー）、通所介護（デイサービス）、ショートステイ、施設入所など) |
| 4. 障がい者福祉サービス
(居宅介護（ヘルパー）、施設通所、施設入所、外出支援サービスなど) |
| 5. その他（ ） |

問28 問26で「1」を選ばれた方へ

福祉サービスの利用に関して何か困ったことはありましたか。（○はいくつでも）

- | |
|-----------------------------|
| 1. どこに利用を申し込みればよいのかわからなかった |
| 2. 窓口の対応が悪かった、窓口でたらいまわしにされた |
| 3. 福祉サービスに関する情報が入手しにくかった |
| 4. どのサービスがよいのかわからず、選びにくかった |
| 5. 利用したいサービスが利用できなかつた |
| 6. サービス内容に満足しなかつた |
| 7. 困ったことはない |
| 8. その他（ ） |

➡ 問30へ

問29 問26で「2」を選ばれた方へ

あなたが福祉サービスを利用しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. サービスを利用する必要がない | 6. 他人の世話にはなりたくない |
| 2. 家族で対応できる | 7. 経済的な負担が心配である |
| 3. サービスの内容や利用の仕方がわからない | 8. 交通手段がない |
| 4. 家族や親戚への気兼ねがある | 9. その他（ ） |
| 5. 近所の目が気になる | |

問30 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 家族や友人・知人 | 8. ケアマネジャーや相談支援専門員 |
| 2. 市の広報紙 | 9. 地域包括支援センター |
| 3. 市役所の窓口・掲示板 | 10. 基幹相談支援センター |
| 4. インターネット・市のホームページ | 11. 医療機関 |
| 5. 民生委員・児童委員を通して | 12. 特にない |
| 6. 社会福祉協議会の窓口や広報紙 | 13. その他() |
| 7. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ | |

7. 地域福祉に関わる団体等について

【民生委員・児童委員について】

問31 あなたは、住んでいる地域を担当している民生委員・児童委員に相談したことがありますか。(1つに〇)

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 相談したことがある | → 問33へ |
| 2. 相談したことがない | → 問32へ |
| 3. 担当の民生委員・児童委員がわからない | → 問33へ |

民生委員・児童委員とは

厚生労働大臣から委嘱を受けた地域福祉を担うボランティアであり、地域住民の一員として、それぞれが担当する地域において、住民からの様々な生活上の困りごとや心配ごとに関する相談相手となり、必要な支援が受けられるよう、市や関係機関との「つなぎ役」として活動している人です。

問32 問31で「2」を選ばれた方へ

相談したことがない理由は何ですか。(3つまで〇)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 相談することがない | 5. 自分の力で何とかしたい |
| 2. よく知らない人に相談することは不安 | 6. 自分のことを知られたくない |
| 3. 他人との関わりを持ちたくない | 7. 相談しても、解決すると思えない |
| 4. 他人に迷惑をかけたくない | 8. その他() |

【社会福祉協議会について】

問33 あなたは、これまで社会福祉協議会の相談窓口の利用、もしくは、サービスの利用をしましたことがありますか。(1つに〇)

- | |
|-----------------------|
| 1. 相談(サービスの利用)したことがある |
| 2. 相談(サービスの利用)したことがない |
| 3. わからない |

問34 社会福祉協議会が行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. ボランティア活動への参加促進と支援 | 8. 学校における福祉学習の推進 |
| 2. 住民による見守りや支え合い活動への支援 | 9. 広報紙等を活用した情報発信の充実 |
| 3. ふれあい喫茶やサロンなどの居場所づくり | 10. 介護保険事業の充実 |
| 4. 結婚促進に向けた取組の充実 | 11. 障がい福祉サービスの充実 |
| 5. 生活困窮世帯への支援 | 12. 特にない |
| 6. 在宅生活を支える福祉サービスの充実 | 13. その他 () |
| 7. 地域における福祉学習の推進 | |

8. 成年後見制度について

成年後見制度とは

認知症や知的・精神障害などによって自分ひとりで十分な判断をすることが難しい人について、家庭裁判所によって選ばれた援助者（後見人など）が、財産の管理や福祉サービスなどの契約を行い、ご本人の権利を守る制度です。

問35 あなたは成年後見制度について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 制度内容や手続方法を知っている |] → 問36へ |
| 2. 名称は聞いたことある | |
| 3. わからない | |

問36 成年後見制度の相談窓口を知っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 家庭裁判所 | 5. ぱあとなあ兵庫（社会福祉士） |
| 2. 法テラス | 6. 社会福祉協議会 |
| 3. 法律、財産管理の専門家（弁護士など） | 7. わからない |
| 4. 市役所（地域包括支援センターなど） | 8. その他 () |

問37 自分でお金の管理やさまざまな手続きを行うことが難しくなったとき、代わりにしてくれる人はいますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1. ひとりだけいる |] → 問38へ |
| 2. ふたり以上いる | |
| 3. いない |] → 問39へ |
| 4. わからない | |

問38 問37で「1, 2」を選ばれた方へ

お金の管理やさまざまな手続きを代わりにしてくれる人は誰ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------|----------|------------|
| 1. 配偶者 | 3. 子の配偶者 | 5. きょうだい |
| 2. 子 | 4. 孫 | 6. その他 () |

問39 問37で「3, 4」を選ばれた方へ

お金の管理やさまざまな手続きができなくなったとき、代わりにしてくれる制度を利用しようと思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|--------|----------|--------|
| 1. 利用したい | → 問41へ | 3. わからない | → 問41へ |
| 2. 利用したいと思わない | → 問40へ | | |

問40 問39で「2」を選ばれた方へ

利用したいと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 手続きの方法がわからない | 5. 制度を知らないから |
| 2. どのような効果があるのかわからない | 6. 不正が心配だから |
| 3. お金がかかる | 7. その他() |
| 4. 誰が代わりにするのかわからない | |

9. 非行や犯罪をした人の立ち直りについて

問41 非行や犯罪をした人の立ち直りのために必要だと思うことはありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 住まいの確保 | 5. 地域住民の理解 |
| 2. 就労支援 | 6. 人とのつながり |
| 3. 就学支援 | 7. わからない |
| 4. 経済的な支援 | 8. その他() |

問42 あなたは非行や犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------------|----------|----------|----------|
| 1. 思う |] → 問44へ | 4. 思わない |] → 問43へ |
| 2. どちらかといえば思う | | 5. わからない | |
| 3. どちらかといえば思わない | | → 問43へ | |

問43 問42で「3, 4, 5」を選ばれた方へ

協力したいと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| 1. 自分や家族の身に何か起きないか不安だから | |
| 2. 非行や犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから | |
| 3. 非行や犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから | |
| 4. 非行や犯罪をした人の支援などは国や市役所などの行政が行うべきだから | |
| 5. 時間的余裕がないから | |
| 6. 興味がないから | 8. 非行や犯罪をした人に支援すべきでないから |
| 7. 具体的なイメージがわからないから | 9. その他() |

10. 福祉に関する制度やしくみについて

問4 4 次の名称や内容について知っていますか。(各名称それぞれ1つに○)

名 称	名称も内容も知っている	名称は知っているが内容は知らない	名称も内容も知らない
①生活困窮者自立支援制度	1	2	3
②避難行動要支援者支援	1	2	3
③個別避難計画	1	2	3
④宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例（市の制度）	1	2	3

①生活困窮者自立支援制度

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれがある方へ包括的な支援を行う制度

②避難行動要支援者支援

災害時の避難行動に支援を要する人（避難行動要支援者）の名簿を作成し、本人同意のもと、市が地域へ名簿を提供することにより、身近な地域の中で避難支援が行われるしくみのこと

③個別避難計画

避難行動要支援者がどのような避難行動をとればよいのかについて、あらかじめ作成する個別の避難行動計画のこと（本人や家族、行政、地域団体、福祉専門職などと作成する）

④宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例（市の制度）

手話を一つの言語として認識し、手話の普及や啓発、手話の使いやすい環境づくりを進めていくことで、市民一人ひとりがお互いの個性と人格を尊重し、誰もが安心して暮らせる地域社会をめざすことを謳った市の条例（制度）

問4 5 社会問題を示す言葉（各名称それぞれ1つに○）

名 称	名称も内容も知っている	名称は知っているが内容は知らない	名称も内容も知らない
①ダブルケア	1	2	3
②ヤングケアラー	1	2	3
③ワンオペ育児	1	2	3
④ワーキングプア	1	2	3
⑤8050問題	1	2	3

①ダブルケア

子育てと親や親族の介護を同時にしなければならない状態のこと

②ヤングケアラー

大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行う18歳未満の子どものこと

③ワンオペ育児

パートナーや家族が子育てへ参加しないために一人で子育てを行う状態

④ワーキングプア

働いているのにもかかわらずに、貧困の状態に陥っている人

⑤8050問題

高齢者の親が中年期の子どもの生活を支える状態、もしくはその状態になり得る状態

II. 「宍粟市の地域福祉の取組」について

問46 宍粟市における地域福祉の取組の現状について、どのように感じていますか。
 (各項目のA：満足度とB：重要度について、それぞれ1つに○)

項 目	A：満足度					B：重要度				
	1 満足	2 やや 満足	3 やや 不満	4 不満	5 わから ない	1 重 要	2 やや 重 要	3 あ り 重 要 で な い	4 重 要 で な い	5 わから ない
①市民活動・ボランティアへの参画促進 (ボランティアの推進、認知症サポーターの養成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②地域や学校での福祉学習の推進 (体験学習やトライやるウィークの実施など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③小地域福祉活動の活性化 (ふれあいサロン・喫茶の開催や見守り活動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④地域福祉資源の活用・開発 (シルバー人材センター事業やコミュニティ・ビジネスの促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤専門職の育成 (子育て、高齢者福祉、障がいのある人・児福祉、生活困窮に係る支援員の養成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥情報発信の強化 (広報紙をはじめとした情報発信など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦相談窓口の充実 (相談機関・相談窓口の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧生活困窮者などへの支援 (生活困窮者の早期発見、自立支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨緊急時における避難行動要支援者への支援 (防災体制の強化、災害時対応の周知など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩支え合いのまちづくり (市民、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアなどによる見守り、助け合いなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪すべての人にやさしいまちづくり (外出支援、移動支援、バリアフリー・ユニバーサルデザイン化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問4 7 今後、地域福祉を進めるために宍粟市はどのような施策を優先して取り組んでいくべきだと思いますか。(○は3つまで)

1. 地域住民同士が助け合い、支え合う仕組みづくり
2. 地域の福祉相談窓口の充実
3. 地域の福祉活動の中心を担う人材の育成・確保
4. ボランティアやNPOの育成と活動支援
5. 地域の福祉活動拠点の充実・環境づくり
6. 地域福祉活動のネットワークづくり
7. 福祉に関する情報提供体制の整備
8. 福祉に関する講習会や講演会の充実
9. 公共施設のバリアフリー化
10. 災害時の避難行動要支援者への支援の充実
11. その他 ()

問4 8 宍粟市の地域福祉をよりよく進めていくためのご意見やご提言がございましたら、ご自由にお書きください。

以上で市民アンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。